

(別紙)

1 委託業務の実施状況及び利用者の利用状況

・利用許可

「とっとりバイオフィロンティアの設置及び管理のに関する条例」「とっとりバイオフィロンティア施設設備及び機器の開放及び管理に関する規則」に基づき、公平に利用許可を行った。

実験室、居室、動物飼育室及びオープンラボの利用許可にあたっては、条例、規則及び「とっとりバイオフィロンティア入居審査要領」に基づき、バイオフィロンティアの設置目的をより効果的に達成できると認められる者等に対し利用許可を行うため、入居者選定審査会を設置した。

審査委員：鳥取県商工労働部産業振興課長

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター食品開発研究所バイオ技術科長

公益財団法人鳥取県産業振興機構代表理事理事長

〃 事務局長

〃 とっとりバイオフィロンティア施設長

〃 バイオマネージャー

〃 プロジェクトディレクター

入居者

オープンラボ		鳥取大学染色体工学研究センター	平成 23 年 5 月 1 日～
居室	3 0 1	味の素株式会社 株式会社 chromocenter	平成 23 年 11 月 14 日～平成 28 年 3 月 31 日 平成 27 年 4 月 1 日～
	3 0 2	財団法人鳥取バイオサイエンス振興会 株式会社 Trans Chromosomics	平成 23 年 5 月 12 日～ 平成 27 年 4 月 1 日～
	3 0 3	株式会社ジーピーシー研究所	平成 26 年 4 月 1 日～
	3 0 4	株式会社 chromocenter	平成 23 年 4 月 22 日～
実験室	3 1 1	株式会社 Trans Chromosomics	平成 27 年 4 月 1 日～
	3 1 2	株式会社 chromocenter	平成 23 年 4 月 22 日～
	3 1 3	株式会社ケー・エー・シー鳥取セルラボラトリー	平成 27 年 4 月 1 日～
	3 1 4	株式会社ジーピーシー研究所	平成 24 年 4 月 2 日～
動物飼育室	3 2 1	鳥取大学染色体工学研究センター 〃	平成 27 年 5 月 20 日～平成 28 年 2 月 19 日 平成 28 年 2 月 20 日～
	3 2 2	鳥取大学染色体工学研究センター 〃	平成 27 年 11 月 16 日～平成 28 年 2 月 15 日 平成 28 年 2 月 16 日～
	3 2 3	鳥取大学染色体工学研究センター	平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
	3 2 4	株式会社ジーピーシー研究所	平成 25 年 6 月 3 日～

・開放機器等の利用状況

別表1のとおり

・各種委員会・部会及び連絡会の実施

別表2のとおり

・施設管理の状況

a 開館時間・休館日の状況

休館日は、土曜日及び日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）とし、開館時間は、休館日を除く日の9時から17時までとした。

平成28年3月1日から施設内の通行を許可するカードキーをリニューアルし、発行対象も団体から個人とした。これによりカードキー所有者は時間外でも利用できるようにした。

b 個人情報の管理体制

公益財団法人鳥取県産業振興機構個人情報取扱規程（平成24年4月施行）により、個人情報が適切に保護されるよう配慮するとともに、業務上知り得た情報の漏えい及び目的外使用が生じないよう厳正な管理を行った。

c 情報公開

施設の管理運営に係る情報公開は、公益財団法人鳥取県産業振興機構情報公開規程（平成24年4月施行）により、適切に処理した。

d 点検・保守、警備、清掃等業務について

専門又は特殊技術を必要とするもの等業務の性質上職員で処理することが困難な業務及び外部委託により処理することが業務の質を高め、又は経費の効率化及び利用者へのサービスの向上が期待できる業務については、外部委託により行った。

以下の賠償保険、機器火災保険等に加入した。

（単位：円）

保険名	契約先	選定方法	予算額	決算額	隋契理由	備考
動産総合保険		随意契約	50,000	44,160	契約金額が100万円未満のため（1者見積）	施設賠償責任保険
企業総合保険		随意契約	444,000	444,000	契約金額が100万円未満のため（2者見積）	機器火災等保険

以下の点検・保守業務については、外部委託を行い異常等は無かった。(単位：円)

業務名	委託先	選定方法	点検回数等	予算額	決算額	期間	隋契理由
自家用電気工作物保守		入札	年6回 (4月, 6月, 8月, 10月, 12月, 2月)	290,424	283,692	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	
消防設備保守点検		随意契約	機器点検年2回 (9月, 3月) 総合点検年1回 (9月)	140,000	144,200	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	
冷暖房機器点検		入札	年2回 (7月, 1月)	640,500	594,000	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	
換気設備点検		入札	年2回 (7月, 1月)	854,700	874,800	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	
実験用排水モニターシステム点検		入札	年12回 通常+1年点検(4月) 通常+分析点検(5月, 8月, 11月, 2月) 通常点検(6月, 7月, 9月, 10月, 12月, 1月, 3月)	811,440	831,600	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	
自家用発電設備点検		入札	年2回 (5月, 11月)	184,118	127,764	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	
作業環境測定		入札	年2回 (4月, 10月)	355,740	362,880	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	
昇降機設備点検		随意契約	24H監視 (現場点検は年4回(5月, 8月, 11月, 2月))	793,800	816,480	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	設置業者であり、設置環境を熟知しているため(1者見積)
鳥取大学5階空調設備保守点検		入札	年2回 (5月, 11月)		507,600	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	
加圧給水ポンプ保守点検		随意契約	年1回 (6月)		54,000	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	契約金が50万円未満のため(2者見積)

※314 実験室、流し周辺に水漏れがあったため修繕対応 (12/28、1/8)

前記以外のP B X交換機等、L A N設備等、電気錠、加圧給水ポンプ、シャッター設備、ガス設備、監視カメラ、警報監視装置、集中検針装置の点検・保守業務について、設備の設置業者による点検管理を行い、異常はなかった。

また、放送設備、トイレ呼出装置、植栽の点検・管理は、施設職員が随時行った。

以下の保安警備業務については、外部委託を行った。(単位：円)

業務名	委託先	選定方法	予算額	決算額	期間	隋契理由
保安警備業務(防犯・火災)		入札	466,200	395,280	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	当施設が鳥取大学と接続しており、連携した委託先である必要があるため (1者見積)

以下の清掃等業務については、外部委託を行った。(単位：円)

業務名	委託先	選定方法	予算額	契約単価	決算額	期間	隋契理由
一般廃棄物収集・処理業務		随意契約	69,429	可燃物 500/回(～5袋) 800/回(6袋～) 不燃物 1,300/回	92,6425	平成26年4月1日～	契約金額が100万円未満のため (1者見積)
清掃業務		入札	1,512,000	月額 126,000	1,490,400	平成26年4月1日～	当施設が鳥取大学と接続しており、連携した委託先である必要があるため (1者見積)
産業廃棄物収集・処理業務		随意契約	31,106	感染性廃棄物 2,300/缶(200缶) 4,800/缶(500缶) 2,500/箱(450箱) 700/袋(450袋) 廃液(200) 1,300(廃油) 2,000(廃酸) 1,000(引火性廃油)	139,968	平成26年4月1日～	契約金額が100万円未満のため (1者見積)
白衣洗浄業務		随意契約	22,890	200/枚(ナイロン製) 250/枚(綿製)	71,496	平成26年4月1日～	契約金額が100万円未満のため

以下の情報発信、ホームページ等の保守管理については、制作業者に委託を行った。(単位：円)

業務名	委託先	選定方法	予算額	決算額	期間	隋契理由
HPホスティング		随契	101,520	101,520	平成26年4月1日～	HP委託先である必要があるため(1者見積)
機器予約システムサーバー管理		随契	200,000	205,200	平成26年4月1日～	機器予約システム委託先である必要があるため(1者見積)

e リース契約について

業務で使用する物品や公用車のリース契約を行った。

(単位：円)

リース物件	リース先	選定方法	予算額	決算額	リース期間	備考
PC 5台		随意契約	453,600	418,608	平成26年4月1日～ 平成29年3月31日	
PC 3台		随意契約	166,866	166,866	平成25年2月～ 平成28年2月12日	契約金額が 100万円未 満のため(3 者見積)
					平成28年2月13日～ 平成31年3月31日	
ノート PC 1台		随意契約	6,868	6,868	平成27年4月1日 ～平成28年3月31日	再リース
ノート PC 1台		随意契約	4,665	4,665	平成27年4月1日 ～平成28年3月31日	再リース
ノート PC 1台		随意契約	108,216	108,216	平成26年11月1日 ～平成28年10月31日	
複写機		入札	329,700	329,700	平成27年2月13日 ～平成31年3月31日	
公用車		入札	405,720	405,720	平成26年4月1日 ～平成29年3月9日	(平成22年 3月10日か ら契約)

f 実験管理について

実験を行うに当たっては実験者からの申請書を基に、動物実験委員会、遺伝子組換え実験安全委員会において審査を行って、適正な実験管理を実施した。実験の実施に当たっては利用者が各種法令に基づく適正な実験や動物管理が行えるようマニュアルを作成し、誰でも分かるよう掲示した。また動物実験実施者が施設および実験機器をより利用しやすくなるように管理マニュアルを改訂した。

最近の実験動物の取扱いに関する規則強化に伴い、自己評価、情報公開等第三者評価に取り組むこととした。平成27年度は前年度の自己評価実施、チェックした事項について所要の対応を行うこととした。

g 薬品等の管理について

とっとりバイオフィロンティアの管理運営に関する協定書（以下「協定書」という。）に基づき定めたとっとりバイオフィロンティア化学物質管規則（平成27年4月1日施行）に基づき、実験、施設管理で必要となるキシレン、メタノールなどの薬品・有害物については、施錠してある倉庫内の薬品庫に保管し、管理台帳を基に使用に関し厳重に管理した。

なお、向精神薬などの処方箋医薬品の購入・管理は無かった。

平成27年度、鳥取県産業環境協会に施設内で使用されている化学物質の管理及び取扱いについてのコンサルティングを依頼し、とっとりバイオフィロンティア化学物質管理規則（案）及びマニュアル（案）の作成を進めた。次年度、作成した規則（案）、マニュアル（案）を元に入居者等の意見の聞き取りを実施し、具体的な運用に向けた取り組みを進める。

h 実験機器の管理について

実験機器については、日々作動確認を行い、不調等が確認された場合、設置業者またはメーカーによる対応を行った。

（対応状況）

日付	機器名	内容	対応結果	修繕費(円)
4月21日	大型遠心分離機	エラーメッセージ（POWER/D OOR）	スタッフ対応、動作確認 （7/2メーカー 動作確認）	保守契約により 実施
4月21日	リアルタイムPCR	ソフトウェアが起動しなくな った	ソフトウェアの再インストール	スタッフ対応
5月11日	遺伝子抽出装置	保守点検（スポット点 検）	点検、調整、動作確認	スポット点検 97,200円
5月26日	In vivo 発光イメージングシ ステム	保守点検、取扱説明 会	点検、取扱説明	保守契約により 実施
6月9日	共焦点顕微鏡	保守点検	異常なし	保守契約により 実施
6月10日	染色体解析専用顕微鏡	顕微鏡不具合	点検、動作確認	保守契約により 実施
7月9日	感染防止対策用クオースタット	保守点検（スポット点 検）	点検、劣化部品数点あ り。経過観察中。	スポット点検 97,200円

日付	機器名	内容	対応結果	修繕費(円)
8月4日	遺伝子抽出装置	エラー(利用者の設置ミスが原因)	調整、動作確認 シリンジ交換	点検後の保障期間による実施
8月6日	染色体解析専用顕微鏡	保守点検	異常なし	保守契約により実施
8月21日	In vivo 発光イメージングシステム	照明の不具合	部品交換、動作確認	保守契約により実施
8月25日	セルアナライザ	保守点検	異常なし	保守契約により実施
9月2日	セルアナライザ	ドアオープナー、CDトライブ故障	部品交換、動作確認	保守契約により実施
9月2日 ~3日	共焦点顕微鏡	シャッターの故障	部品交換、動作確認	保守契約により実施
9月3日 ~4日	大型遠心分離機 スイング型冷却遠心機 超遠心分離機	保守点検	異常なし	保守契約により実施
9月7日	細胞保存用液体窒素タンク	保守点検(スポット点検)	点検、異常なし	スポット点検 131,760円
9月14日 ~18日	クリーンベンチ 安全キャビネット ドラフトチャンバー オートクレーブ	保守点検	異常なし	保守契約により実施
11月11日	マイクロインジェクションシステム	故障(油圧調整部分)	部品交換、動作確認、クリーニング(メーカーへ送付)	修理対応 249,750円
11月18日	PCRマシン	センサーエラー	部品交換、動作確認(メーカーへ発送)	修理対応 263,844円
11月18日	染色体解析専用顕微鏡	部品故障(ランプハウスカバー)	部品交換	保守契約により実施
12月9日	共焦点顕微鏡	保守点検	部品交換、動作確認	保守契約により実施
12月16日	大腸菌培養用インキュベーター	故障(冷却器異常)	部品交換	修理対応 37,800円
1月18日	PCRマシン	センサーエラー	部品交換、動作確認(メーカーへ発送)	修理対応 279,612円
1月19日	セルアナライザ	故障(シースレールセンサー)	部品交換、動作確認	保守契約により実施
2月4日	セルアナライザ	保守点検	異常なし	保守契約により実施
2月5日	リアルタイムPCR	保守点検(スポット点検)	キャリブレーション、点検、動作確認	スポット点検 156,600円
2月16日	恒温恒湿飼育装置	保守点検(スポット点検)	点検、フィルター交換 異常なし	スポット点検 669,600円
2月17日	セルアナライザ	フローチェック時のF6ビーク形状がよくない	蛍光ピックアップモジュール光軸調整、動作テスト	保守契約により実施
3月30日	セルアナライザ	故障(サンプルヘッド洗浄用ライン、バキューム側バルブ)	部品交換、動作確認	保守契約により実施

i 施設修繕について

- ・館内案内板修正 室名文字修正
- ・マイクロインジェクションシステム マニピュレーター修理
- ・PCR マシン (0602-03) 修理
- ・3階貸実験室 (314) 流し台水漏れ修繕
- ・2階実験室大腸菌培養用インキュベーター (0621-00) 修理
- ・2階実験室内 PCR マシン (0602-02)
- ・各階実験室流し台排水管改修
- ・2F入口 (管理室前) 用 ワイヤレス押しボタンスイッチ設置
- ・バッテリー交換分
- ・3F動物飼育室 LAN配線工事
- ・公用車区画ライン工事

j 事故・事件の防止措置と緊急時の対応等について

施設管理に当たっては、火元責任者を定め、防火に努め、利用者の避難経路等を定め、火災、事故等を防止するため、開館時間帯は職員による定期的な巡回をし、開館時間外は警備委託により施設内の安全確認を行い、標準操作手順書の内容に沿った実験・動物管理を徹底し、事故防止に努めた。

とっとりバイオフィロントニア危機管理マニュアル及び動物施設危機管理マニュアルを策定し、危機管理に対する対応を明確化した。

k 施設環境・実験環境向上への取り組み

- ・協定書別記1-第2-4に基づき飲料水の自動販売機を設置。(H23年8月設置)

設置業者：コカ・コーラウエスト株式会社

設置台数：1台

設置場所：とっとりバイオフィロントニア1階

手数料額：153,280円 (取扱手数料率：販売価格の22%)

l 職員の資質向上に向けた研修等の実施について

当財団が実施する人権研修・接遇研修をはじめ、実験動物学会やJBAセミナー等に積極的に参加し技術に対する最新情報の収集、参加者とのネットワーク構築に努めるとともに職員の資質向上に努めた。

・PR活動等

- a 説明会の開催及び学会・セミナー等に参加し、関係者に対する施設説明、パンフレットの配布などを行い、関係者への周知を図った。

- b バイオマネージャー及びR&Dコーディネーターを中心として、県内企業及び県外製薬企業などを訪問し、施設への入居及び開放機器の利用案内を行い施設利用促進に向けての活動



を行った。

- c ホームページを利用し、施設の目的・概要、から利用料金まで幅広い情報を提供した。また、『facebook』を活用した情報発信も行った。
- d 企業へのPRを意識したパンフレット、DVDの制作、イベント時に資料を入れる紙袋やクリップ等のノベルティグッズを企画、作成し、イベント時に配布し、PRに努めた。
- e バイオ系大型展示会に独自ブースを3回出展し、出展社セミナーの他、ブース内プレゼンも企画し共同出展の製品・技術PRを支援した。
  - ・Biotech2015（平成27年5月13-15日）：共同出展企業3社（ジーピーシー研究所、クロモセンター、ケーエーシー）
  - ・BioJapan2015（平成27年10月14-16日）：共同出展企業6社（ジーピーシー研究所、クロモセンター、ケーエーシー、おしどり調剤薬局、アグセル研究所、アバリス）。
  - ・メディカルジャパン2016（平成28年2月24-26日）：共同出展企業4社（ジーピーシー研究所、ケーエーシー、アグセル研究所、アバリス）。
- f 海外市場調査委託事業としてInfiniteBio, Inc. が下記のイベントに参加し、人工染色体技術に関するPR、バイオ関連の最新動向調査、バイオフィロンティアの英語パンフレットの配布を実施し、マッチングの可能性について提案した。
  - ・BIO Investor Forum（平成27年10月20-21日）
  - ・World Alliance Forum in San Francisco（平成27年11月12-13日）
  - ・J.P. Morgan 34th Annual Healthcare Conference 2016 San Francisco（平成28年1月11-15日）
  - ・Molecular Medicine Tri-Conference（平成28年3月6-11日）

（活動実績：詳細は別表3のとおり）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会議・学会等でのPR	0	2	4	3	0	2	6	6	3	4	2	0	32回
新聞報道等	3	2	1	0	2	1	2	3	3	2	0	0	19回
企業訪問	2	14	2	4	0	1	53	1	0	0	58	2	136社

※企業訪問には、商談会等での企業マッチングも含む

#### ・利用者支援の実施

- a 鳥取大学の有する世界最先端の染色体工学技術を活用した共同研究やその成果の実用化を推進するため、当財団が総合調整機関となり実施している地域イノベーション戦略支援プログラム事業（文部科学省補助事業）により研究成果の事業化の推進を図った。バイオマネージャーにより利用企業等が持つ資源と大手製薬会社とのマッチングなどのコーディネート、ベンチャー企業のグラント獲得支援を行った。

- b バイオ関連学会・セミナー等に積極的に参加し、バイオ関連情報の収集に努め、施設利用者に最新のバイオ業界の動向やバイオ関連企業のニーズなどの情報提供を行った。
- c 利用者から要望のあった実験分析機器のメーカー担当者による使用に係る説明会・研修会を行い、実際の使用時にも財団担当職員による機器使用のサポートを行うことにより、利用者のスキル向上につなげた。

(実施講座)

開催名	実施日	受講者数	備考
リアルタイムPCR取扱説明会	平成27年5月19日(火) 10時～16時	5名	○対象：バイオ関連企業および大学職員、学生 ○概要：リアルタイムPCRの取扱説明会
技術習得セミナー (全自動電気泳動装置)	平成27年6月17日(水) 13時～17時頃	9名	○対象：バイオ関連企業および大学スタッフ ○概要：全自動電気泳動装置技術説明、デモ実験
技術習得セミナー (全自動ウェスタンブロットリング)	平成27年6月25日(木) 15時～16時	11名	○対象：大学職員、学生 ○概要：全自動ウェスタンブロットリング機器技術説明会
セルアナライザ取扱説明会	平成27年6月26日(金) 13時～16時15分	8名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学職員および学生 ○概要：セルアナライザの原理および技術講座
染色体解析専用顕微鏡相談会	平成27年8月7日(金) 10時～12時	6名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学職員および学生 ○概要：染色体解析専用顕微鏡のメーカー相談会
技術習得セミナー (細胞分離分析デバイス)	平成27年8月26日(水)13時30分～14時30分	21名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学教職員および学生 ○概要：電界による細胞の操作と分離分析技術説明会
IVIS Spectrum 取扱セミナー	平成27年10月7日(水) 10時～11時30分	13名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学職員および学生 ○概要：原理説明、解析項目等説明
染色体工学セミナー(染色体解析専用顕微鏡)	平成27年11月16日(月) 13時30分～17時30分 11月17日(火)9時～15時	10名	○対象：各種研究所の研究員、地方企業就職者、バイオ関連企業 ○概要：ヒトiPS細胞の染色体標本作製、ヒト染色体解析の技術講座
共焦点顕微鏡取扱説明会	平成27年12月7日(月) 13時～16時45分 12月8日(火)10時～14時	12名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学教職員および学生 ○概要：初心者コース、応用コース、個別相談会
技術習得セミナー (細胞イメージアナライザー)	平成28年1月6日(水) 13時30分～15時	16名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学職員および学生 ○概要：原理および技術講座、後日、1/13～2/10 デモ実施
プレートリーダー取扱説明会	平成28年2月1日(月) 14時～15時	8名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学職員および学生 ○概要：プレートリーダー取扱説明会
スーパーエレクトロポレーション取扱説明会	平成28年2月2日(火) 13時～16時	20名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学職員および学生 ○概要：原理説明、デモ実験

開催名	実施日	受講者数	備考
技術習得セミナー (共焦点定量イメージサイトメーター CQ1)	平成28年2月22日(月) 15時30分～17時	13名	○対象：大学職員、学生 ○概要：機器技術説明会
染色体解析専用顕微鏡相談 会	平成28年3月29日(火) 10時～15時	4名	○対象：バイオ機器関連企業技術 者、大学職員および学生 ○概要：染色体解析専用顕微鏡のメー カ-相談会

d バイオ知識や動物実験技術の向上、知的財産に関する講座を開講し、施設利用企業等が必要とする人材の育成を支援した。

今年度は、前述の技術習得セミナーと併せて人材育成セミナーを32回開催し、参加者は延べ640名が参加した。

(実施講座)

開催名	実施日	受講者数	備考
染色体工学セミナー (マウスの性認知を司る 神経機構)	平成27年4月16日 (金)16時～17時	50名	○対象：大学職員および学生 ○概要：マウスの性認知を司る神 経機構に関する最新の知見
研究者・技術者にも必須 のビジネスプレゼンスキ ル (共感でツカミ、論 理で納得を得る!)	平成27年4月24日 (金)13時30分～15時	28名	○対象：大学職員および学生 ○概要：聞き手を引き込み、意識を 換えるプレゼン法の指南
毛細胆管伸長阻害に着目 した薬剤性肝障害増悪リ スク評価系の構築	平成27年4月27日 (月)13時30分～15時 30分	15名	○対象：大学職員および学生 ○概要：肝障害リスク評価系構築 に関する講演
医薬品の創製・開発研究 の動向と展望-Right Target, Right Molecule, Right Patient	平成27年6月8日 (木)16時30分～17時 30分	40名	○対象：大学職員および学生 ○概要：医薬品開発の最新トレンド に関する講義
産総研セミナー 次世32代シークエンサー の活用とバイオ標準 の国際動向 -脳神経 の発生と機能発現にお けるエピゲノム制御機 構の役割	平成27年8月28日 (金)15時～17時	45名	○対象：大学職員および学生 ○概要：次世代シークエンサーのバ イオ標準に関する国際動向とエピ ゲノム解析への応用についての講 義
技術習得セミナー (テラトーマ組織解析)	平成27年9月17日 (木)12時～17時	12名	○対象：大学の教職員、学生および スタッフ ○概要：実験動物を使ったiPS細胞 分化能検定手技を個別指導により 学ぶ
食品薬品安全センター セミナー 食品表示法における食 品の機能性と安全性評 価について ヒト培養細胞の3次元 再構築モデルを用いた 安全性試験	平成27年9月25日 (金)13時30分～15時 30分	32名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学 職員および学生 ○概要：食品の機能性と安全性評価 試験に関する講座

開催名	実施日	受講者数	備考
生物工学講座	平成 27 年 9 月 26 日 (土)9 時～16 時 45 分 9 月 27 日(日)9 時～12 時 15 分	15 名	○対象：大学職員、学生 ○概要：生物工学に関する教養講座 (90 分 4 コマ)
技術習得セミナー (IVIS Spectrum)	平成 27 年 10 月 7 日 (水)13 時 30 分～15 時 30 分	13 名	○対象：バイオ関連企業、大学職員、学生 ○概要：インビボ発光検出装置の原理および応用例について
鳥取大学染色体工学研究センター産総研分室設置記念セミナー	平成 27 年 10 月 30 日 (金)14 時～17 時 45 分	105 名	○対象：バイオ関連企業、産総研職員、大学教職員および学生 ○概要：染色体工学技術の創薬産業への応用展開について
技術習得セミナー (病理標本作製技術)	平成 27 年 11 月 6 日 (金)9 時～11 時、11 月 9 日(月) 13 時 30 分～15 時 30 分、11 月 10 日(火) 9 時～11 時、13 時～15 時	6 名	○対象：バイオ関連企業、大学職員、学生 ○概要：病理標本作成法に関する講習
技術講習会 (マウス鼠頸動脈投与技術)	平成 27 年 11 月 4 日 (水)13 時～16 時	6 名	○対象：バイオ関連企業、大学職員、学生 ○概要：マウス鼠頸動脈投与技術に関する講習
染色体工学セミナー	平成 27 年 11 月 16 日 (水)13 時 30 分～15 時 30 分、11 月 17 日(火) 9 時～15 時	10 名	○対象：バイオ関連企業、大学職員および学生 ○概要：染色体工学技術に関する最近のトピックス紹介
実験動物 2 級技術者資格試験対策講座	平成 27 年 11 月 19 日 (木)10 時～12 時、13 時～16 時	7 名	○対象：大学職員、学生 ○概要：実験動物 2 級技術者資格試験のための受験対策講座
とっとりバイオフロンティア特別講座 ちとせ研究所会	平成 27 年 12 月 16 日 (月)13 時～16 時	29 名	○対象：地元企業、各種研究機関職員、大学職員および学生 ○概要：生物利用産業の創出を目標とした事業展開の実例紹介
薬物動態・医薬品副作用と microRNA	平成 28 年 1 月 15 日(金) 14 時～15 時 30 分	34 名	○対象：バイオ関連企業、大学教職員および学生 ○概要：薬物応答と microRNA の関わりについて最新の知見を紹介
次世代シーケンサーセミナー	平成 28 年 2 月 16 日 (火)16 時～18 時	21 名	○対象：バイオ関連企業、大学教職員および学生 ○概要：次世代シーケンサーで得られたデータの解読法についての講義
ジェイファーマセミナー	平成 28 年 2 月 22 日 (月)15 時 30 分～17 時	16 名	○対象：バイオ関連企業、大学教職員および学生 ○概要：大学での研究成果を如何に知財化し、起業化するかについて自験例紹介および考察

・利用者からの要望・意見

利用者の要望、意見については4月に行った利用者への説明会兼意見交換会にて把握し、また、日々、利用者とのコミュニケーションを図り、要望への対応、課題の解消に努めた。

(主な意見)

要望者	内容	対応
施設入居者	オートクレーブ内でガラス瓶が割れてしまうという事例があり、メッシュ状のカゴだけでなくバケツタイプのカゴを設置して欲しいという要望があった。	ステンレスカゴを購入し、滅菌されるものによって使い分けていただけるようにした。
〃	遺伝子導入が困難といわれる細胞へも高生存率・高導入率に導入できる装置をぜひ導入して欲しいとの要望があった。	スーパーエレクトポレーターを購入。人材育成セミナーとして取扱説明会を実施した。
〃	開放実験室にもう少し実験（作業）スペースが欲しい。年々実験室利用者が増えてきたので、少し手狭感がある。PCRマシン等の機器は棚に置いた方がスペースが有効に使えるのではないか。	電気工事を実施し、実験台を購入。機器の配置変更を行い、スペースをより有効に活用できるようにした。
〃	以前から、染色体標本作製するのに必要不可欠な生物顕微鏡及び恒温槽導入の要望があった。同機器を導入することにより、細胞培養から染色体標本作製、染色体解析までの一連の実験作業が開放実験室内で実施できるようになる。	生物顕微鏡、恒温槽を購入。
〃	研究支援棟A5階エリアの実験機器などをより利用しやすくして欲しい。	マニュアル改訂を行い、研究支援棟A5階エリアと3階339との行き来を可能にした(実験実施者、実験動物ともに)。ひいては、大学からの企業への技術移管をスムーズに行える体制を整えられた。

2 管理施設の利用に係る料金の収入および減免の状況

別表4のとおり

### 3 委託業務に係る経費の収支状況

収入

(単位：円)

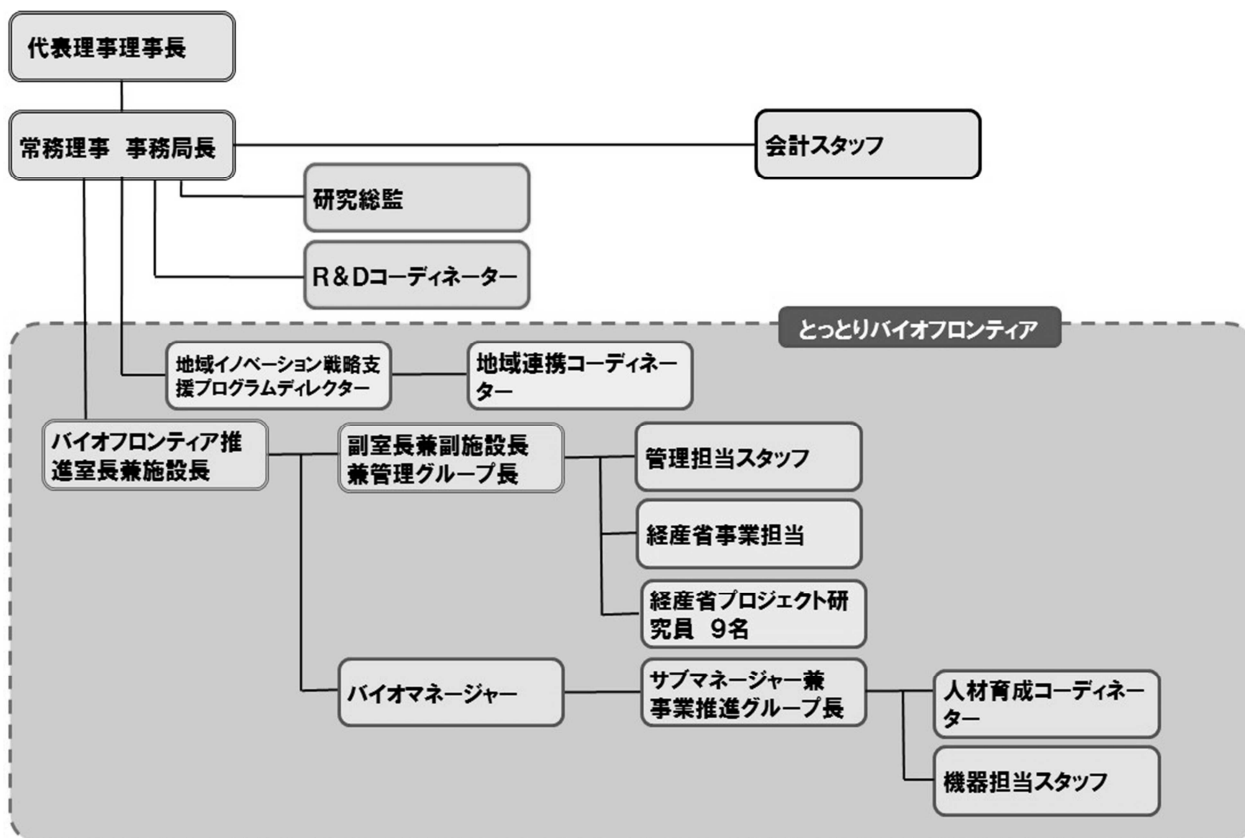
区分	予算額	決算額	差額	備考
利用料料金収入	8,070,000	8,250,284	▲180,284	
機器利用料収入	2,160,000	3,402,041	▲1,242,041	
ケージ管理料収入	7,320,000	4,830,520	2,489,480	
その他収入	2,167,000	2,749,587	▲582,587	施設利用料等
委託料収入	119,217,000	98,900,961	20,316,039	
合計	138,934,000	118,133,393	20,800,607	

支出

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額	備考
人件費（常勤職員）	13,301,000	30,793,527	10,588,473	
人件費（非常勤職員）	28,081,000			
管理運営費				
旅費	5,656,000	6,486,672	▲830,672	
消耗品費	13,034,000	7,792,506	5,241,494	
燃料費	90,000	34,538	55,462	
印刷製本費	750,000	162,000	588,000	
光熱水費	7,215,000	7,065,848	149,152	
広告宣伝費	2,100,000	50,000	2,050,000	
修繕料	7,032,000	1,243,350	5,788,650	
食糧費	150,000	357,270	▲207,270	
通信運搬費	958,000	918,469	39,531	
手数料、保険料	613,000	488,146	124,854	
賃金	2,184,000	83,400	2,100,600	
賃金に係る共済費	0	0	0	
報償費	3,299,000	2,759,228	539,772	
使用料及び賃借料	4,220,000	8,111,425	▲3,891,425	
研修費	120,000	155,500	▲35,500	
備品購入費	300,000	259,200	40,800	
委託料	24,819,000	25,674,086	▲855,086	
負担金	23,512,000	22,927,750	584,250	
公課費	1,500,000	2,770,478	▲1,270,478	
合計	138,934,000	118,133,393	20,800,607	

4 管理体制の状況



(別表1) 開放機器等の利用状況

○施設利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実験室	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
居室	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
動物飼育室	2	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	39
オープンラボ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
研修室(推進室利用分も含む)	28	14	25	30	23	26	19	23	26	23	25	21	283



○開放機器利用状況（件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開放機器	2,608	2,626	2,614	2,680	2,733	2,844	2,973	2,864	2,797	2,746	2,796	2,749	33,230
傾斜型バイオクリーンベンチ	108	121	76	118	76	91	120	58	88	82	76	62	1,078
倒立型生物顕微鏡	12	15	9	8	0	2	6	19	7	3	6	6	93
スイング型冷却遠心機	3	11	2	24	2	2	19	25	8	8	11	8	123
安全キャビネット	72	89	85	108	91	81	83	87	87	86	79	69	1,017
オートクレーブ	31	32	36	29	30	23	39	24	32	21	20	20	337
倒立型蛍光顕微鏡	38	33	43	34	23	14	26	59	43	25	20	39	397
実体顕微鏡	6	4	2	1	9	5	11	12	6	11	10	2	79
オールインワン顕微鏡	9	6	8	5	13	14	5	9	9	7	12	19	116
インキュベータ顕微鏡	0	8	0	10	3	0	12	5	0	1	5	0	44
セルアナライザ	14	10	21	11	11	15	16	13	8	3	14	44	180
タイムラプス発光顕微鏡	0	0	6	6	0	0	0	0	0	1	0	1	14
大型遠心分離機	10	9	9	26	20	16	20	7	12	9	13	15	166
超遠心分離機	3	3	4	11	6	3	6	2	1	4	2	9	54
小型冷却遠心機	28	37	31	26	35	26	27	29	19	18	28	30	334
化学発光・蛍光検出機	4	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	8
ゲル撮影装置	132	97	121	117	119	162	149	149	123	131	137	111	1,548
微量サンプル計測設備	63	56	56	67	56	65	84	66	63	42	65	68	751
分光光度計	0	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	9
冷却大型振とう培養器	9	4	11	7	6	1	3	0	10	8	0	8	67
冷却小型振とう培養器	23	33	24	13	26	19	15	13	14	19	22	21	242
大腸菌培養用インキュベーター	13	11	11	9	14	12	8	9	1	10	16	13	127
多核体サンプル粉碎器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
超音波サンプル粉碎器	0	1	4	1	5	6	3	4	1	5	5	1	36
プレートリーダー	0	1	0	1	0	9	14	3	1	0	1	2	32
リアルタイムPCR	8	14	18	24	21	29	34	50	49	22	25	17	311
PCRマシン	90	36	82	94	91	179	146	118	62	80	120	43	1,141
遺伝子抽出装置	14	18	5	9	6	5	1	12	27	28	25	25	175
遺伝子導入装置	3	0	0	2	0	0	0	0	3	2	0	1	11
共焦点顕微鏡	14	13	46	58	40	45	43	64	32	16	34	35	440
染色体解析専用顕微鏡	52	55	70	108	91	114	127	106	67	46	111	123	1,070
ドラフトチャンバー	0	2	3	9	0	2	2	13	0	3	0	0	34
動物組織固定装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型動物麻酔器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
密閉式自動固定包埋装置	2	4	0	2	0	2	2	2	4	2	4	6	30
パラフィン包埋ブロック作製装置	1	3	0	2	0	2	1	1	2	1	2	3	18
マイクローム	1	1	9	10	0	1	1	3	5	9	3	3	46
パラフィン溶融器	0	1	0	2	0	1	1	0	1	1	0	0	7
パラフィン伸展器	1	1	9	10	0	1	1	4	5	9	3	3	47
感染防止対策用クリオスタット	0	0	2	0	0	0	0	4	2	0	0	0	8
マイクロダイセクション	4	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	9
血液生化学分析機	0	0	0	0	0	0	1	4	3	0	1	0	9
バイオサンプル粉碎装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生物顕微鏡(ティーチングヘッド付き)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全自動万能型回転マイクローム(凍結包埋機本対応)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実験用器具自動洗浄機	6	1	3	5	1	2	4	2	4	5	4	4	41
乾熱滅菌乾燥機	15	5	15	10	22	11	11	5	11	11	20	14	150
高感度冷却CCDカメラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CO2インキュベーター	120	124	120	124	124	120	124	120	124	124	116	124	1,464
細胞保存用液体窒素タンク	180	186	180	186	186	180	186	180	186	211	203	217	2,281
薬用冷蔵ショーケース	571	589	570	620	651	600	620	600	651	651	609	567	7,299
超低温フリーザー	300	310	300	372	316	330	341	330	342	341	319	341	3,942
薬用冷蔵庫	390	403	360	403	372	390	403	390	403	403	377	383	4,677
薬用冷蔵庫	240	248	240	186	248	240	248	253	279	276	261	286	3,005
プログラムフリーザー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スーパーエレクトロポレーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	12
ビニルフィルター 大型無菌飼育装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビニルフィルター 小型無菌飼育装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイクロインジェクションシステム	2	4	2	2	4	5	1	2	0	0	0	0	22
In vivo発行イメージングシステム	0	2	6	5	6	2	6	0	1	10	0	5	43
蛍光実体顕微鏡	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	6
小型CO2インキュベーター	6	7	3	2	3	7	1	5	0	0	0	0	34
マイクロインジェクション装置(実体顕微鏡を含む)	8	10	5	3	5	10	2	3	0	0	0	0	46

※推進室の利用分（無料分）の回数を含む集計。

○開放機器利用状況（時間）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開放機器(利用時間)<有料のみ>	2,984	2,970	3,091	3,705	3,062	3,375	3,637	3,371	2,991	2,866	3,344	2,852	38,248
傾斜型バイオクリーンベンチ	226	250	139	175	165	130	239	115	155	118	156	139	2,007
倒立型生物顕微鏡	32	15	9	9	0	3	6	27	6	3	13	22	145
スイング型冷却遠心機	7	11	2	24	2	2	19	35	15	9	14	10	150
安全キャビネット	99	126	126	136	127	116	127	124	168	122	94	89	1,454
オートクレーブ	31	52	64	51	46	37	69	22	27	22	31	22	474
倒立型蛍光顕微鏡	63	43	51	39	30	16	30	67	47	44	24	44	498
実体顕微鏡	9	10	4	2	23	16	38	40	13	27	16	2	200
オールインワン顕微鏡	9	7	8	6	13	19	5	13	10	7	12	21	130
インキュベータ顕微鏡	0	138	0	166	51	0	199	75	0	3	105	0	737
セルアナライザ	23	19	27	25	22	23	38	20	13	5	25	61	301
タイムラプス発光細胞解析機	0	0	114	106	0	0	0	0	0	5	0	6	231
大型遠心分離機	18	21	15	49	41	48	51	19	15	18	26	33	354
超遠心分離機	12	3	15	26	22	8	16	2	3	11	5	22	145
小型冷却遠心機	46	49	49	30	49	46	41	56	25	31	30	55	507
化学発光・蛍光検出機	4	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	8
ゲル撮影装置	100	73	89	93	94	121	109	116	91	101	111	83	1,181
微量サンプル計測設備	58	55	54	60	56	65	75	62	59	39	62	65	710
分光光度計	0	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	9
冷却大型振とう培養器	9	4	11	7	6	1	3	0	10	8	0	8	67
冷却小型振とう培養器	23	33	24	13	26	19	15	12	14	19	22	21	241
大腸菌培養用インキュベーター	13	11	11	9	14	12	8	9	1	10	16	13	127
多検体サンプル粉碎器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
超音波サンプル粉碎器	0	1	4	1	5	6	3	0	1	5	5	1	32
プレートリーダー	0	1	0	1	0	9	14	3	1	0	0	4	33
リアルタイムPCR	16	27	43	58	43	63	70	101	116	50	63	43	693
PCRマシン	378	162	352	533	296	583	491	419	197	318	526	137	4,392
遺伝子抽出装置	74	57	17	39	21	14	5	62	137	97	91	79	693
遺伝子導入装置	4	0	0	5	0	0	0	0	3	2	0	1	15
共焦点顕微鏡	43	35	117	167	122	128	105	141	83	38	76	80	1,135
染色体解析専用顕微鏡	127	151	202	292	257	303	338	264	159	116	278	257	2,744
ドラフトチャンバー	0	8	5	17	0	6	4	20	0	5	0	0	65
動物組織固定装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型動物麻酔器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
密閉式自動固定包埋装置	20	41	0	20	0	20	19	0	42	19	43	59	283
パラフィン包埋ブロック作製装置	2	7	0	4	0	3	2	0	3	1	4	6	32
マイクローム	2	3	39	32	0	1	2	4	11	16	11	8	129
パラフィン溶融器	0	1	0	2	0	1	1	0	1	1	0	0	7
パラフィン伸展器	1	3	37	32	0	1	2	5	11	18	11	8	127
感染防止対策用クリオスタット	0	0	3	0	0	0	0	13	3	0	0	0	19
マイクロダイセクション	19	0	17	0	0	0	0	0	5	0	0	0	41
血液生化学分析機	0	0	0	0	0	0	1	2	5	0	2	0	10
バイオサンプル粉碎装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生物顕微鏡(ティーチングヘッド付き)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全自動大型回転エクストーム(数種包埋機本対応)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実験用器具自動洗浄機	18	2	4	8	1	3	6	3	7	7	8	8	75
乾熱滅菌乾燥機	9	3	12	8	20	10	7	3	11	9	19	12	123
高感度冷却CCDカメラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CO2インキュベーター	120	124	120	124	124	120	124	120	124	124	116	124	1,464
細胞保存用液体窒素タンク	180	186	180	186	186	180	186	180	186	211	203	217	2,281
薬用冷蔵ショーケース	241	248	240	279	310	270	279	270	310	310	290	226	3,273
超低温フリーザー	270	279	270	279	285	300	310	300	310	310	290	310	3,513
薬用保冷库	360	372	360	372	341	360	372	360	372	372	348	352	4,341
薬用冷蔵庫	180	186	180	186	186	180	186	193	217	186	174	193	2,247
プログラムフリーザー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スーパーエレクトロポレーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	14
ビニルマイクロレーター 大型無菌飼育装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビニルマイクロレーター 小型無菌飼育装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイクロインジェクション	4	8	4	6	8	9	2	4	0	0	0	0	45
In vivo発行イメージングシステム	0	2	12	14	11	4	13	0	4	50	9	10	129
蛍光実体顕微鏡	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
小型CO2インキュベーター	97	120	53	6	50	104	4	83	0	0	0	0	517
マイクロインジェクション装置(実体顕微鏡を含む)	11	15	7	8	8	15	3	7	0	0	0	0	74

※利用時間については利用料金に反映するため、推進室が利用した時間（無料分）は除き、有料部分のみを集計

○貸実験室等の入居状況

貸実験室等	借主	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
オープンラボ	鳥取大学染色体工学研究センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年5月1日～
居室	301	味の素株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年11月14日～
		株式会社chromocenter	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成27年4月1日～
	302	財団法人鳥取バイオサイエンス振興会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年5月12日～
		株式会社Trans Chromosomics	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成27年4月1日～
303	株式会社ジーピーシー研究所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成26年4月1日～	
	株式会社chromocenter	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年4月22日～	
実験室	311	株式会社Trans Chromosomics	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成27年4月1日～
		株式会社chromocenter	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年4月22日～
	313	株式会社ケー・エー・シー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成27年4月1日～
		株式会社ジーピーシー研究所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成24年4月2日～
動物飼育室	321	鳥取大学染色体工学研究センター		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成27年5月20日～平成28年2月19日
		〃												平成28年2月20日～
	322	鳥取大学染色体工学研究センター									○	○	○	平成27年11月16日～平成28年2月15日
		〃											○	○
	323	鳥取大学染色体工学研究センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成26年4月1日～
324	株式会社ジーピーシー研究所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成25年6月3日～	
入居者数		7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	

(別表2) 各種委員会・部会及び連絡会の実施状況

月	部会・ミーティング	地域イノベ・ 経産省事業関係	セミナー	その他行事等
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーター会議 (4/2)</li> <li>・研究推進部会 (4/24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H26 経産省事業確定検査 (4/7)</li> <li>・地域イノベ事業に関する協議 (4/13)</li> </ul>	染色体工学セミナー(マウスの性認知を司る神経機構) (4/16) <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究者・技術者にも必須のビジネスプレゼンスキルー (共感でツカミ、論理で納得を得る!) (4/24)</li> <li>・毛細胆管伸長阻害に着目した薬剤性肝障害増悪リスク評価系の構築 (4/27)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機構支援メニュー説明会 (米子コンベンションセンター) (4/27)</li> <li>・入居者交流会 (4/30)</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H26 指定管理事業確定検査 (5/13)</li> <li>・研究推進部会 (5/11)</li> <li>・県、機構関係者会議 (バイオ) (5/29)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術習得セミナー (リアルタイム PCR) (5/19)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Biotech2015 (5/13-15)</li> <li>・第 62 回実験動物学会 (5/28-30)</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県、鳥大、機構関係者会議 (バイオ) (6/2)</li> <li>・県、機構関係者会議 (バイオ) (6/12)</li> <li>・研究推進部会 (6/18)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キノコPJ全体会議 (6/3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品の創製・開発研究の動向と展望-Right Target, Right Molecule, Right Patient (6/8)</li> <li>・技術習得セミナー (全自動電気泳動装置 MCE-202 MultiNA) (6/17)</li> <li>・技術習得セミナー(全自動キャピラリー電気泳動イムノアッセイシステム) (6/25)</li> <li>・技術習得セミナー(セルアナライザ) (6/26)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 22 回幹細胞研究会 (6/4)</li> <li>・総務省による行政評価 (6/8-9、30)</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県、機構関係者会議 (バイオ) (7/6)</li> <li>・研究推進部会 (7/29)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H26 文科省地域イノベ事業確定検査 (7/2)</li> <li>・関係者会議：協和発酵キリン (7/9)</li> <li>・関係者会議：GPC 研究所 (7/13)</li> <li>・中国創造支援センターとの協議 (7/31)</li> <li>・経産省事業/第1回推進調整会議(米子) (7/23)</li> </ul>		

月	部会・ミーティング	地域イノベ・ 経産省事業関係	セミナー	その他行事等
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物実験・遺伝子組換え実験安全合同委員会 (8/11)</li> <li>TBF 研究企画部会、人材育成部会 (8/18)</li> <li>研究推進部会 (8/20)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業についての協議：産総研 (8/28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術習得セミナー(染色体解析顕微鏡) (8/7)</li> <li>技術習得セミナー(細胞分離分析デバイス) (8/26)</li> <li>産総研セミナー(次世代シーケンサーの活用とバイオ標準の国際動向ー脳神経の発生と機能発現におけるエピゲノム制御機構の役割) (8/28)</li> </ul>	
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>TBF 事業運営委員会管理事務部会 (9/25)</li> <li>研究推進部会 (9/28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中間報告協議 (9/1, 7, 11, 14, 15)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術習得セミナー(テラトーマ組織解析) (9/17)</li> <li>食品薬品安全センターセミナー(「食品表示法における食品の機能性と安全性評価について」「ヒト培養細胞の3次元再構築モデルを用いた安全性試験」) (9/25)</li> <li>生物工学講座(9/26, 27)</li> </ul>	
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究推進部会 (10/1)</li> <li>事業運営委員会(米子) (10/22)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経産省事業／第1回推進委員会(経産省) (10/8)</li> <li>地域イノベ協議会事業運営委員会 (10/22)</li> <li>産総研分室開設記念セミナー (10/30)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術習得セミナー (IVIS Spectrum) (10/7)</li> <li>鳥取大学染色体工学研究センター産総研分室設置記念セミナー (10/30)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>BioJapan2015 (10/14-16)</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>入居者説明会 (11/10)</li> <li>研究推進部会 (11/19)</li> <li>機構関係者会議(本部) (11/17)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイオ関連知財に関する協議 (11/9)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術習得セミナー(病理標本作製技術) (11/6, 9, 10)</li> <li>技術講習会(マウス鼠頸動脈投与技術) (11/4)</li> <li>染色体工学セミナー (11/16, 17)</li> <li>実験動物2級技術者資格試験対策講座 (11/19)</li> </ul>	

月	部会・ミーティング	地域イノベ・ 経産省事業関係	セミナー	その他行事等
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用に関する協議 (12/10)</li> <li>バイオフィロンティア入居者審査会 (12/24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域イノベーションポジウム (12/16)</li> <li></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術習得セミナー(共焦点顕微鏡) (12/7, 8)</li> <li>とっとりバイオフィロンティア特別講座 ちとせ研究所会 (12/16)</li> </ul>	
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究推進部会 (1/8)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経産省事業/第2回推進調整会議(経産省) (1/15)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>とっとりバイオフィロンティア機器講習会 (1/6)</li> <li>薬物動態・医薬品副作用と microRNA (1/15)</li> </ul>	
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究推進部会 (2/10)</li> <li>県、機構関係者会議(バイオ) (2/17)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経産省事業/第2回推進委員会(経産省) (2/12)</li> <li>地域イノベ外部評価委員ヒアリング (2/15-16)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術習得セミナー(プレートリーダー) (2/1)</li> <li>技術習得セミナー(エレクトロポレーター) (2/2)</li> <li>次世代シーケンサーセミナー (2/16)</li> <li>技術習得セミナー(イメージサイトメーター) (2/17)</li> <li>ジェイファーマセミナー (2/22)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディカルジャパン2016 (2/24-26)</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究推進部会 (3/10)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>きのこPJ全体会議 (3/14)</li> <li>地域イノベーション推進協議会 (3/23)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>染色体解析顕微鏡相談会 (3/29)</li> </ul>	

(別表3) PR活動等の状況

○イベント・交流会・セミナー等への参加、PR活動

名称	実施期間	参加者数
BI0tech 2015	平成27年5月13日～15日	7名(共同出展6社)
医薬品開発基礎研究会幹事会	平成27年5月15日	1名
第62回 日本実験動物学会	平成27年5月27日～30日	3名(大学6名)
鳥取県産業技術センター成果発表会	平成27年6月3日	2名
第22回 肝細胞研究会(米子)	平成27年6月4日～5日	1名(共同出展企業2社)
産総研ジョイントセミナー	平成27年6月19日	1名(大学1名)
小林製薬 技術ニーズマッチング	平成27年6月23日	2名
HS 研究班会議	平成27年6月25日	2名(大学1名)

名称	実施期間	参加者数
第22回 HAB 研究機構学術年会	平成27年6月26～27日	2名 (大学1名)
第28回 インターフェックスジャパン	平成27年7月3日	1名
タカラバイオシンポジウム	平成27年7月16日	4名 (大学2名)
機能性食品分科会 (米子)	平成27年7月21日	3名 (大学多数)
日本きのこ学会 第19回	平成27年9月4日～6日	1名
鳥大・鳥銀連携セミナー (鳥取)	平成27年9月28日	1名
サンスターオープンイノベーション	平成27年9月29日	2名
日経バイオテクセミナー	平成27年10月2日	1名
大企業ニーズ提示型ビジネスマッチング	平成27年10月5日	1名
おおた研究・開発フェア	平成27年10月8日-9日	1名
Bio Japan 2015	平成27年10月14日～16日	7名 (共同出展4社)
彩都バイオサイエンスセミナー	平成27年10月28日	1名
臨床発実用化マネジメント人材養成拠点 第4回シンポジウム	平成27年10月29日	1名
鳥取大学染色体工学研究センター 産総研分室開設記念セミナー	平成27年10月30日	7名 (大学6名)
第22回 分子複合医薬研究会	平成27年11月12日	1名
中国地域産総研技術セミナーin 米子	平成27年11月12日	4名
第18回 iPS ビジネス協議会情報交換会	平成27年11月13日	1名
鳥取大学大阪ビジネス交流会	平成27年11月13日	1名
T I F N e t シンポジウム (鳥取)	平成27年11月17日	1名
食品開発と健康に関する研究会 (米子)	平成27年11月26日	3名
JBA ブラッシュアップセミナー	平成27年11月27日	1名
JBA セミナー (FcR と抗体医薬)	平成27年12月8日	1名
JBA セミナー (VHH 抗体)	平成27年12月9日	1名
イノベーション・マネージャー人材育成セ ミナー	平成27年12月17日	1名
日本発の創薬技術・新薬のシンポジウム	平成28年1月7日	4名
豆塾お試し会 (コーチング)	平成28年1月20日	1名
JBA セミナー (中分子医薬の最新状況と課 題)	平成28年1月26日	1名
第19回 iPS ビジネス協議会情報交換会	平成28年1月29日	2名
メディカルジャパン 2016	平成27年2月24日～26日	6名 (共同出展4社)
神戸医療産業都市セミナー (BV の IPO 準備 について)	平成28年2月5日	1名
ホソカワミクロン(株) 訪問	平成28年3月1日	1名 (鳥取県1名)
ダイキン工業(株) マッチング	平成28年3月16日	1名

○意見交換等

内容	年月日	相手方
「BI0tech2015」にて意見交換	平成 27 年 5 月 13-15 日	株式会社ケー・エー・シー、PWG Genetics Pte Ltd、大阪府商工労働部成長産業振興室、株式会社メディトランセ、株式会社 AF I テクノロジー、日本クレア株式会社、リードエグジビションジャパン株式会社、松浪硝子工業株式会社、General Planning Bureau、川崎市、大関株式会社、岡山大学
MINERVA シンポジウム (保険・医療のパラダイムシフト協議会) パイオベンチャー支援 (東大)	平成 27 年 5 月 22-23 日	株式会社 TNP パートナーズ、株式会社 TNP オンザロード、エーザイ株式会社、鹿島建設株式会社、オーダーメイドメディカルリサーチ、山陰合同銀行、東大柏ベンチャープラザ、公益財団法人東京都医学総合研究所、株式会社ケイエスピー
肝細胞研究会	平成 27 年 6 月 4-5 日	タカラバイオ株式会社、テクノプロ R&D、ヒューマンメタボロームテクノロジーズ(株)、(株)ケー・エー・シー
新規研究班立ち上げ意見交換会	平成 27 年 6 月 12 日	国立医薬品食品研究所、農業生物資源研究所、千葉大学、関東化学株式会社、ディ・スリー研究所
H S 研究班会議	平成 27 年 6 月 25 日	株式会社フェニックスバイオ、農業生物資源研究所、国立医薬品食品研究所、エーザイ株式会社、鳥取大学、株式会社ベセル、ディ・スリー研究所
第 22 回 HAB 研究機構学術年会	平成 27 年 6 月 26-27 日	医薬品開発基礎研究会幹事会
インターフェックスジャパン	平成 27 年 7 月 3 日	アース・バイオケミカル株式会社、ダイダン株式会社、株式会社サンキ、株式会社岡村製作所、赤門ウイレックス株式会社、東レエンジニアリング株式会社
タカラバイオシンポジウム	平成 27 年 7 月 16 日	タカラバイオ株式会社、ライオン株式会社
先進地調査 (沖縄)	平成 27 年 8 月 16 日	沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター、沖縄ライフサイエンス研究センター、沖縄バイオ産業振興センター、沖縄県庁ものづくり振興課、オーピーバイオファクトリー
イノベーションジャパン	平成 27 年 8 月 27-28 日	国立研究開発法人科学技術振興機構、つくばグローバル・イノベーション推進機構、バイオ・サイト・キャピタル株式会社、株式会社ケイエスピー学校法人金沢工業大学、株式会社 BNA、名古屋大学、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構、ジェイファーマ株式会社、埼玉大学、奈良先端科学技術大学院大学、京都大学、関西 TLO 株式会社、大阪市立大学
おおた研究・開発フェア	平成 27 年 10 月 8-9 日	科学技術振興機構、株式会社アサノ不燃、公益財団法人大田区産業振興協会、埼玉大学、青山学院大学、中小基盤整備機構東北本部
先進地調査 (大田区、川崎)	平成 27 年 10 月 13 日	大田区産業プラザ Pi0、川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンター iCONM



内容	年月日	相手方
「Bio Japan2015」にて意見交換	平成 27 年 10 月 14-16 日	沖縄県商工労働部、公益財団法人沖縄県産業振興公社、株式会社ケー・エー・シー、セルセラピーカタパルト、大和ハウス工業株式会社、インタープロテイン株式会社、一般財団法人パイオインダストリー協会、経済産業省 関東経済産業局、セルジェンテック株式会社、MVP 株式会社、公益財団法人 木原記念横浜生命科学振興財団、日華化学株式会社、中外製薬株式会社、国立研究開発法人 科学技術振興機構、日本大学、ADERLY-INVEST IN LYON、CTI-BIOTECH、株式会社テクノプロ、岡山大学、中央大学、北里大学、株式会社ツーセル、幹細胞評価基盤技術研究組合、産業技術総合研究所、株式会社 NIBM、ヤンセンファーマ株式会社、一般社団法人再生医療イノベーションフォーラム、武田薬品工業株式会社、琉球大学農学部、キャンオン株式会社、電気通信大学キコーテック株式会社株式会社ビジコムジャパン産業技術総合研究所、株式会社オンコミクス、オービーバイオフィクトリー株式会社、沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター、一般社団法人トロピカルテクノプラス
鳥大染色体工学研究センター産総研分室開設記念セミナー	平成 27 年 10 月 30 日	アステラス製薬株式会社、エーザイ株式会社筑波研究所、小野薬品工業株式会社、第一三共株式会社、株式会社 ID ファーマ、ジェノメディア株式会社、インビボサイエンス株式会社、高機能遺伝子デザイン技術研究組合、株式会社 TNP パートナーズ、株式会社 TNP オンザロード、株式会社夏目製作所、日本クレア株式会社、株式会社ケー・エー・シー、公益財団法人実験動物中央研究所、フナコシ株式会社、東洋紡株式会社、獨協医科大学、電気通信大学、一般財団法人茨城県科学技術振興財団、株式会社テクノプロ、株式会社オーダーメイドメディカルリサーチ
地域イノベーションポジウム（東京）	平成 27 年 12 月 16 日	有限会社ゴファン・ビクチャーズ、高知大学、福井県、Techno Network Shikoku CO., Ltd、公益財団法人長野県テクノ財団、文部科学省、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団、公益財団法人 神奈川科学アカデミー
JBAセミナーにて情報交換	平成 27 年 1 月 26 日	ペプチドリーム株式会社、株式会社リボミック、株式会社 BB ブリッジ、武田薬品工業株式会社、田辺三菱製薬株式会社、アステラス製薬株式会社
「Medical Japan2016」にて意見交換	平成 28 年 2 月 24-26 日	アドバンテック株式会社、キコーテック株式会社レジエンス株式会社、株式会社薬物安全性試験センター東松山研究所、アーサー・D・リトル・ジャパン株式会社、株式会社常光、浜理薬品工業株式会社、公益財団法人 新産業創造研究機構 技術移転センター、株式会社カネカ、一般財団法人 日本薬事法務学会、カナダ政府 大阪通商事務所、株式会社 池田理化、リードエグジビションジャパン株式会社、株式会社星光技研、鳥取県、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター、神奈川県
技術士会幹事面談にて意見交換		公益社団法人日本技術士会、国立研究開発法人産業技術総合研究所、生化学工業株式会社、内閣府、株式会社テムザック

○新聞等報道

新聞・雑誌等	掲載日時	概要
日本海新聞	平成 27 年 4 月 6 日	「新種のフラボノイド発見 コレステロール合成妨げる効果」米子・寿製菓
日経バイオテク online	平成 27 年 4 月 9 日	「海産物のきむらやと鳥取大、沖縄もずく由来フコイダンに二日酔い低減作用、農芸化学会で発表」境港・海産物のきむらや/鳥大医学部 平松教授・池口教授
日本海新聞	平成 27 年 4 月 29 日	「フコイダンで制癌剤副作用を抑制 米国で特許取得」鳥大医学部 池口教授/境港・海産物のきむらや
日経バイオテク online	平成 27 年 5 月 14 日	「実験動物飼育管理の最大手 KAC が鳥大に研究製造拠点、CYP 幹細胞株や OATP キットを販売」KAC
日本海新聞	平成 27 年 5 月 27 日	「がん治療効果を期待 新たな細胞膜透過ペプチドを発見」鳥大農学部 岩崎助教/神戸 アスビオファーマ
日経バイオテク online	平成 27 年 6 月 4 日	「日経バイオテク 6 月 1 日号「バイオ風土記」(第 3 回)、鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター」
山陰経済新聞	平成 27 年 8 月 8 日	「iPS 細胞 品質評価で受注増、シェアトップに 人工染色体ベクター技術のクロモセンター」
日本海新聞	平成 27 年 8 月 23 日	「シリカガラス人工形成へ 鳥大・清水准教授ら」※研究成果は 8 月上旬、米国科学アカデミー誌「PNAS」の電子版に公開された。
日本海新聞	平成 27 年 9 月 11 日	産業の高度化支援 鳥大など 8 機関が協定
再生医療 11 月号	平成 27 年 11 月号	「株式会社ジーピーシー研究所 病態を可視化するマウスを開発し、革新的医薬品開発に貢献する」
日本海新聞	平成 27 年 11 月 6 日	「「アグセル」など表彰 ごうぎん起業家大賞」
日本海新聞	平成 27 年 11 月 18 日	「イノベーションどう支援 T I F N e t キックオフシンポジウム」
日本海新聞	平成 27 年 12 月 2 日	「肝機能を改善へ細胞シート開発 板場助教研究グループ」
日本海新聞	平成 27 年 12 月 18 日	「バイオ事業化へ 米子で特別講座」
日本海新聞	平成 27 年 12 月 23 日	「銀の会がバイオ財団に寄付金」
日本海新聞	平成 28 年 1 月 25 日	「鳥取から世界で勝負するバイオベンチャー」
山陰中央新報	平成 28 年 1 月 12 日	「未利用魚成分で 3 次元培養素材」境港・アグセル研究所

○その他広報

媒体	実施期間	費用等	概要
ホームページ	4月1日ー	98,700円/年	機器利用、貸実験室等入居利用、セミナー開催、新規入居企業紹介、展示会出展案内、パンフレット改訂、プロモーションムービー公開等のお知らせ
技術等PR	4月29日		染色体学会(タイ)にてPR
BIOtech 2015	5月13~15日	1,530,360円	ブース出展、パンフレット配布(日本語版)、出展社セミナー、プロモーションムービー(日本語版)上映、ノベルティグッズ配布
第22回肝細胞研究会	6月4~5日	120,000円	ブース出展、パンフレット配布(日本語版)
Bio Japan 2015	10月14-16日		ブース出展、2015年版パンフレット配布、出展社セミナー、ブース内プレゼン企画、プロモーションムービー(日本語版)上映、ノベルティグッズ配布
機構メルマガ	12月14日	ー	特別講座開催のお知らせ
メディカルジャパン 2016	2月24-26日	1,656,072円	ブース出展、2015年版パンフレット配布(日本語版・英語版)、出展者セミナー、出展社セミナー、ブース内プレゼン企画、プロモーションムービー(日本語版・英語版)上映、ノベルティグッズ配布

○企業訪問活動

訪問先	実施期間	概要
	4月10日	薬物動態試験の評価系に関する協議
	4月20日	小林製薬マッチング技術シーズ探索
	4月27日	バイオベンチャーとのビジネスマッチング協議
	4月28日	小林製薬マッチング技術シーズ探索
	5月12日	薬物動態試験に関する協議
	5月27日	(株)ケーエーシーとの協業の可能性について協議
	6月9日	機能性商品の臨床実験への要望等に関するヒアリング
	6月9日	最新研究機器(全自動電気泳動装置)に関する協議
	6月10日	機能性素材に関する情報交換等

訪問先	実施期間	概要
	6月17日	鳥大5階での光触媒の脱臭装置に関する協議
	6月17日	取り組み及び現状についての意見交換
	6月19日	鳥大染色体工学研究センターサテライト訪問、産総研との共同研究に関する協議等
	6月22日	鳥大、TC社等との共同研究の可能性等協議
	6月27日	新大学発ベンチャー案件に関する協議
	6月29日	機能的商品の臨床実験への要望等に関するヒアリング
	6月	(アンケート実施) 鳥大での非臨床、臨床試験要望
	7月2-3日	GPC研究所に同行、事業に関する協議
	7月7-8日	TC社に同行、事業に関する協議
	7月11日	三浦教授を代表とする新設予定のBVに関する協議
	8月19日	(株) abaris に同行。同社の事業における連携体制構築の検討。
	8月25日	(株) abaris に同行。同社の事業における連携体制構築の検討。
	8月25日	県内企業における機能的食品産業に関する情報収集
	9月3日	新設予定のBVに関するヒアリング
	9月4日	(株) abaris に同行。同社の事業における連携体制構築の検討。
	9月8日	TC社との事業連携に関する協議
	9月11日	新設予定のBVに関するヒアリング
	9月14日	TC社との事業連携に関する協議
	9月30日	TC社との事業連携に関する協議
	10月2日	事業支援に関する協議
	10月14-16日	英国の幹細胞ビジネスについて協議
	10月14-16日	インシリコ創薬パイプラインの共同研究について協議
	10月14-16日	低分子化合物の探索に関する協議
	10月14-16日	遺伝子治療ビジネスに関する協議
	10月14-16日	再生医療を目指した幹細胞の品質管理について協議
	10月14-16日	ライフサイエンス系BV支援事業に関する情報収集
	10月14-16日	バイスペシフィック抗体開発状況について情報収集
	10月14-16日	オープンイノベーション戦略、CiRAとの連携について情報収集
	10月14-16日	組合の体制、幹細胞評価に関する情報収集
	10月14-16日	新法施工後の再生医療製品の現状と課題について協議
	10月14-16日	モズク残渣利用による凝集剤開発の情報収集
	10月14-16日	核酸医薬品の為のDDSについて情報収集
	10月14-16日	フランスの幹細胞による再生医療の取り組みについて協議

訪問先	実施期間	概要
	10月14-16日	軟骨再生医療製品、培養関連製品について情報収集
	10月14-16日	天然物ライブラリーからの成分分析について情報収集
	10月14-16日	天然物ライブラリーに関する情報収集
	10月14-16日	講演会の企画について協議
	10月14-16日	ガンの治療薬や予測診断
	10月14-16日	植物での遺伝子導入
	10月14-16日	ある遺伝子をHACでiPSに導入方法について協議
	10月14-16日	再生医療製品の製造機器に関する相談
	10月21日	県内学術研究機関との連携に関する協議
	10月29日	TC社との事業連携に関する協議
	10月10日	事業支援に関する協議
	11月11日	創業チャレンジ補助金審査会にて、大学発ベンチャー2社のプレゼンのフォロー
	11月18日	鳥取大学染色体工学研究センターとの共同研究について
	11月27日	TC社との事業連携に関する協議
	11月30日	鳥インフルエンザの抗ウイルス作用に関する共同研究について
	12月3日 12日	鳥取大学染色体工学研究センターとの共同研究について
	12月9日	事業支援に関する協議
	12月11日	TC社との事業連携に関する協議
	12月14日	事業支援に関する協議
	12月15日	鳥取大学染色体工学研究センターとの共同研究について
	12月24日	abarisに同行。商品販路開拓支援
	1月12日	鳥取大学染色体工学研究センターとの共同研究について
	1月26日	abarisに同行。共同研究、事業展開について
	1月29日	鳥取大学染色体工学研究センターとの共同研究について
	2月4日	鳥取大学染色体工学研究センターとの共同研究について
	2月16日	インシリコ創薬パイプラインの共同研究について
	2月23日	ニーズヒアリング
	2月24-26日	培養用フラスコの情報収集
	2月24-26日	入居・補助金に関する協議
	2月24-26日	遺伝子改変ブタ作製に関する情報収集
	2月24-26日	実験用機器開発に関する協議
	2月24-26日	医療用カテーテル、事業拡大までの経緯について
	2月24-26日	医療機器開発に関する取り組みについて
	2月24-26日	再生医療品に関する情報収集

訪問先	実施期間	概要
	2月24-26日	自動培地交換機能付き培養器について情報収集
	2月24-26日	事業内容について
	2月24-26日	事業内容、製品について
	2月24-26日	アバリスのミスト噴霧気について
	2月24-26日	ブース装飾について
	2月29日	鳥取大学染色体工学研究センターとの共同研究について
	3月1日	立地戦略課に同行、マッチングの可能性について提案
	3月10日	技術士生物工学会夏季研修旅行に関する協議
	3月11日	次世代医療センターおよび染色体工学研究センターの活動に関する情報交換
	3月23日	TC社にビジネスプラン発表会参加の提案、事業内容ヒアリング
	3月25日	人材育成セミナー打ち合わせ、補助金等の紹介
	3月25日	創業支援補助金実施状況報告書作成に関する協議
	3月28日	アバリス社にビジネスプラン発表会参加の提案、事業内容ヒアリング
	3月31日	化学物質管理規則マニュアル修正に関する協議

※商談会等でのマッチング企業も含む。

## ○視察対応

対応日	来訪人数	視察者名・団体名
平成27年4月13日	1名	
平成27年4月16日	1名	
平成27年4月22日	1名	
平成27年5月21日	1名	
平成27年5月27日	1名	
平成27年6月12日	1名	
平成27年6月30日	1名	
平成27年7月16日	4名	
平成27年7月24日	2名	
平成27年7月28日	2名	
平成27年7月30日	3名	
平成27年8月21日	2名	
平成27年9月14日	6名	
平成27年9月30日	11名	
平成27年10月28日	2名	
平成27年11月10日	4名	
平成27年12月4日	2名	
平成27年12月15日	2名	
平成27年12月16日	1名	
平成28年1月5日	1名	
平成28年1月5日	3名	
平成28年2月4日	2名	
平成28年2月5日	4名	
平成28年2月5日	1名	
平成28年2月16日	2名	
平成28年3月11日	1名	
平成28年3月18日	1名	

(別表4) 管理施設の利用に係る料金の収入および減免の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用料金収入	1,546,430	1,472,889	1,640,949	1,556,157	1,780,563	1,466,509	1,585,677	1,655,712	1,550,431	1,499,292	1,658,879	1,646,016	19,059,504
当月													
実験室	164,160	217,740	271,320	217,740	217,740	164,160	217,740	271,320	217,740	164,160	271,320	217,740	2,612,880
居室	101,800	101,800	144,700	116,100	116,100	101,800	116,100	130,400	116,100	101,800	130,400	116,100	1,393,200
動物飼育室	30,100	30,100	45,150	45,150	45,150	45,150	45,150	45,150	62,206	58,258	60,200	60,200	571,964
オープンラボ	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	3,672,240
先月													
研修室	13,125	15,192	7,836	10,200	17,010	10,290	12,882	9,210	10,944	12,996	19,422	12,264	151,371
開放機器	261,800	240,400	254,900	269,400	307,390	268,600	269,800	297,820	273,540	264,750	251,240	274,740	3,234,380
光熱費(鳥大・味の素は先々月分)	173,265	77,397	168,823	176,747	342,913	101,609	213,385	207,752	205,721	249,588	279,237	301,552	2,497,989
動物飼育ケージ管理料(3F)				7,760	8,680	6,280	5,920	8,680	12,960	8,480	16,160	20,040	94,960
動物飼育ケージ管理料(5F)	496,160	484,240	442,200	407,040	419,560	462,600	398,680	379,360	345,200	333,240	324,880	337,360	4,830,520
その他の収入(自販機+預金利息+カーナビ再発行)	10,098	14,205	8,690	16,045	13,351	14,995	11,770	14,760	12,388	15,030	10,320	14,345	155,997
未収金	68,510	85,653	0	0	0	70,044	69,872	0	0	80,323	0	600	375,002
機器未収金	630	0	0	0	0	100	0	0	0	3,456	0	600	4,786
居室等未収金	67,880	82,180	0	0	0	67,880	67,880	0	0	67,880	0	0	353,700
その他未収金(光熱費)	0	3,473	0	0	0	2,064	1,992	0	0	8,987	0	0	16,516

## ○利用料金の減免の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数													
第30条第1項(地方公共団体の職員)													0
第30条第2項(商工団体の講習会等)													0
第30条第3項(離職者の創業目的)													0
第30条第4項(入居利用者の利用)	11	9	12	18	12	13	13	13	18	17	14	11	161
金額													
第30条第1項(地方公共団体の職員)													0
第30条第2項(商工団体の講習会等)													0
第30条第3項(離職者の創業目的)													0
第30条第4項(入居利用者の利用)	2,772	1,512	2,268	4,410	2,772	2,772	2,394	2,520	4,662	3,654	2,646	2,016	34,398